

K&W

第62号

神奈川と溶接**KNG
WES**

一般社団法人

神奈川県溶接協会

〒210-0001 川崎市川崎区本町2-11-19

Tel. 044-233-8367 fax 044-246-5265

E-mail:wes-kana@aioros.ocn.ne.jp

web:http://www.jwes-kanagawa.jp



《TEAM KANAGAWA》藤田智大さん 比嘉大貴さん

中神貴紘さん 馬原涼太さん

2019年度(第65回)全国溶接技術競技会

被覆アーク溶接の部 全国優勝!

東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所 馬原涼太選手

2019年度(第65回)全国溶接技術競技会は、沖縄県の台風シーズンを避けるため、例年10月に開催されるどころ11月17日(日)沖縄県のポリテクセンター沖縄にて開催されました。そして、その結果がこの3月に一般社団法人日本溶接協会より発表されました。

神奈川県代表選手3名が入賞を果たし、その中でも被覆アーク溶接の部の馬原涼太さんは、全国優勝の最優秀賞を獲得するという栄誉に輝きました。馬原さんは、前回の山口大会では、5位優秀賞と立派な成績を収めました。本人は悔しい思いをし、今年はその雪辱を晴らし見事に全国優勝を成し遂げました。

また、被覆アーク溶接の部の中神貴紘さん(東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所)は第8位優秀賞、炭酸ガスアーク溶接の部の藤田智大さん(富士電機(株))も優秀賞第3位と“TEAM KANAGAWA”の選手は皆さん大変健闘され、その技量を遺憾なく発揮されました。

10月31日には、沖縄のシンボルでもある世界遺産の首里城が火災にみまわれるという、沖縄県の皆さんには悲しい出来事があった中、沖縄県溶接協会の皆様をはじめ、九州地区溶接協会連絡会のスタッフの明るい笑顔に誘われるように、



素晴らしい快晴の中、白熱した競技が繰り広げられました。神奈川県代表4人も、“TEAM KANAGAWA”の企業を超えた強い結束力のもと、他の都道府県からの注目度も高い中、緊張感も胸に健闘しました。

競技会前日に行われた技術交流会では、沖縄伝統の紅型の衣装と大きな花を模した花笠を身にまとった女性の琉球舞踊と頭に「サージ」を巻き、太鼓を力強く打ち鳴らしながら踊る“エイサー”の歓迎を受け、珍しい銘柄の泡盛をいただきながら、選手、関係者ともに明日の競技会へ向け、英気を養いました。

入賞選手については、(一社)日本溶接協会下記のホームページに掲載されています。
<http://www.jwes.or.jp/mt/etc/competition/archives/2020/03/202065.html>

2020年度（第63回）神奈川県溶接技術コンクール 結果 速報！

2020年度（第63回）神奈川県溶接技術コンクールは下記の通り開催されました。

今年度の全国競技会（三重大会）より課題変更となることに伴い、神奈川県大会も同様に邪魔板の取り付け位置、溶接姿勢が変更され（詳細は当協会ホームページの溶接技術コンクールに掲載されている要領をご参照下さい）難易度も上がり、競技時間も45分打ち切りと、昨年以上に厳しい中、どの選手も意欲的に取り組んでいました。

審査は、競技当日の外観検査、不安全行為などの審査。その後、X線透過試験審査、曲げ試験審査を行い、下記のように入賞者が決定しました。

被覆アーク溶接の部では、昨年秋の全国大会にて優勝した馬原選手が見事優勝を果たしました。新課題ということもあってか、最後の曲げ判定審査での、外観審査からの順位の大逆転があり、悲喜こももとの結果となりました。

2020年10月に三重県で開催される予定の全国大会へは、各部門上位2名ずつ4名の方々が神奈川県代表選手として出場します。（4月27日、日本溶接協会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、三重大会を来年へ延期することを決定いたしました）

《被覆アーク溶接の部》

1位・馬原 涼太さん、2位・中神 貴紘さん、3位・東 龍哉さん

（1位の馬原さんは、昨年度全国優勝を果たしたため、神奈川県代表を辞退されました）

《炭酸ガスアーク溶接の部》

1位・工藤 将太さん、2位・勝部 史也さん

- ・主催 神奈川県、一般社団法人神奈川県溶接協会
- ・開催期日 2020年2月28日（金）
- ・会場 （一財）日本溶接技術センター
- ・参加者 被覆アーク溶接の部 11名
炭酸ガスアーク溶接の部 23名
合計参加者34名



参加選手集合写真

優勝 神奈川県知事賞・神奈川県溶接協会会長賞（優秀賞）

被覆アーク溶接の部

団体賞 東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所 / 個人賞 優勝 馬原 涼太

炭酸ガスアーク溶接の部

団体賞 住友重機械マリンエンジニアリング(株) / 個人賞 優勝 工藤 将太

入賞者（得点800点満点）

《被覆アーク溶接》1位～3位は優秀賞です（760点以上）、4位は優良賞（720点以上）です。

1位・馬原 涼太／東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所
2位・中神 貴紘／東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所
3位・東 龍哉／JFEエンジニアリング(株)
4位・青木 岳志／神鋼溶接サービス(株)

《炭酸ガスアーク溶接》1位～6位は優良賞（720点以上）です。

1位・工藤 将太／住友重機械マリンエンジニアリング(株)
2位・勝部 史也／住友重機械マリンエンジニアリング(株)
3位・照屋 守孝／(株)IHI横浜工場
4位・今村 圭稀／富士電機(株)
5位・倉田 翔太／ジャパンマリンユナイテッド(株)
6位・秋山 了亮／神鋼溶接サービス(株)

（敬称略）

なお、表彰式の日程につきましては、現在は未定です。新型コロナウイルスの収束状況をみてあらためてご案内いたします。

第11回神奈川県高校生溶接コンクール

兼 第11回関東甲信越高校生溶接コンクール神奈川代表選抜競技会

2019年11月23日(土)、(一財)日本溶接技術センターにおいて、第11回神奈川県高校生溶接コンクールが行われました。このコンクールは、これからの日本の製造業の若き担い手育成を支援する目的で開催するものです。この大会での優勝者、準優勝者は、春に開催される関東甲信越高校生コンクールの神奈川県代表選手となります。またそれに加え、2020年からは、20回目を迎える高校生ものづくり全国大会のエキシビションとして、溶接部門での参加ができることになり、全国への一歩となる非常に大きな意味を持つ大会となりました。

溶接棒は例年(株)神戸製鋼所様よりご協力を頂き、優勝者への副賞として最新式溶接面を神奈川県鉄構業協同組合様より寄贈いただきました。

・競技課題 溶接技能者評価試験(J I S Z 3801)の「N-2F」相当被覆アーク溶接、板厚9mm、裏当て金なし下向き突合せ継手溶接

・判定 外観判定ならびに違反行為、不安全行為等の減点法、X線透過試験判定。

神奈川県内6校の工業高等学校の生徒12名(内女子1名)が、日頃の練習の成果を競い合いました。

総合判定の結果、優勝は、大塚公輝さん(県立向の岡工業高校)、2位は、黒須駿さん(県立向の岡工業高校)、3位は、高橋一輝さん(県立向の岡工業高校)が入賞しました。大塚さんは、昨年度の優勝者で3年生の為、黒須さんと高橋さんのお二人が、第11回関東甲信越高校生コンクールの神奈川県代表選手として参加することとなります。このコンクールに向けては、昨年の夏休みを利用して県内の高校9校から、生徒12名、教師8名が参加して2019年7月30日～8月1日に溶接実技講習研修会を、また8月2日には非破壊検査の講習会を(一財)日本溶接技術センターのもとで開催いたしました。黒須さん、高橋さんは、2020年3月26日～3月31日までの4日間、春休みを返上して(一財)日本溶接技術センターにおいて、関東甲信越コンクールへ向けて特別強化練習を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら、4月開催予定の関東甲信越コンクール及び秋に予定されていたものづくり全国大会の中止が決定されました。



参加選手と関係者

講演会『溶接欠陥・検出・補修技術』開催

普段一堂に会することのない多彩な講師陣をお招きして、11月13日(水)(一財)日本溶接技術センターにおいて、下記の内容の講習会を開催いたしました。質疑応答も活発に行われ、参加者の皆さんから満足のいく講習会となったと感想をいただきました。今後も皆様にお役に立てる内容の講習会を開催していく予定です。

■ 講習内容 ■

(有)アクトエーションハート	笠原 基弘氏	「鉄鋼・溶接における検査技術の変遷」
神鋼溶接サービス(株)	横島 聖一氏	「炭素鋼・高張力鋼の溶接欠陥の種類と欠陥発生防止技術」
レイズネクスト(株)	津野 和裕氏	「圧力設備の溶接補修～WES7700の概要」
トーカロ(株)	濱島 和雄氏	「溶射を中心とした表面改質技術」
(株)I H I	平野 隆氏	「原子力の補修概要～JSME維持規格補修章の概要」

《出張実技講習 講師派遣のご案内》

「試験を何度か受験するが合格できない」「新規の仕事で、コツをつかみたい」そのような時、是非！当協会所属のベテラン溶接技術者が貴社へ赴き実技のアドバイスを丁寧にいたします。お電話でお気軽にご相談ください。

《理事交代のお知らせ》

東芝プラントシステム(株)	退任 堀切 幸夫	新任 坂田 昌也
レイズネクスト(株)	退任 志賀 啓介	新任 西脇 壮太
三菱重工(株)	退任 大菱池 学	新任 白石 起一

《事務局員宮村美行さん退職のご挨拶》



みなさん今日は、令和2年3月末で神奈川県溶接協会を退職することとなりました。在籍8年間至らぬ点も多々あったかと思いますが、お世話になりありがとうございました。業務を通じて壁に当たることもありましたが、業務改善《①探すムダ(サーベイランス/資格証)等 ②見える化(マグネット活用)等 ③パワーポイント導入(ペーパーレス)等 ④事務所内レイアウト》推進を図り業務効率の向上を目指しました。

退職後は、(一社)日本溶接協会溶接技術検定委員会で働きますので、よろしくお願ひいたします。

後になりましたが皆様の更なるご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。今まで本当にありがとうございました。

■ 見学会 開催 ■

2020年2月12日(水) 好天にも恵まれ、見学会を42名の参加者を得て開催いたしました。今回は、東芝エネルギーシステムズ(株) 京浜事業所(東芝E S S)様、(株)I H I 横浜事業所(I H I)様、ジャパン マリンユナイテッド(株)横浜事業所磯子工場(J M U)様の3社にご協力いただき、3つの事業所を見学した盛りだくさんの内容での開催でした。東芝E S Sでは、国際熱核融合実験炉(ITER)の主要機器の一つである、トロイダル磁場(TF)コイルの製造を見学しました。TFコイルは、高さ16.5m、幅9m、重さ300トンの世界最大級の超電導コイルです。これだけの大きさであるにも関わらず、その設計基準は大変厳しく、mm単位での精度が求められ、溶接時の熱影響による変形を考慮しながら、手順をきめ細かくコントロールしながら製造しているとのことで、日本の技術力、モノづくり力の高さを目の当たりにしました。次にI H Iでは、横浜事業所長のご案内のもと、ITERのTFコイル、シールドマシン、航空機用ジェットエンジンの製造工場を見学し、そのスケールの大きさに加え、緻密な加工技術に驚かされました。さらに、事業所内の技術訓練所も公開いただき、技能オリンピックへの出場を視野に、若手技術者が熱心に溶接している姿を見ることができました。熟練技術者の持つモノづくりのノウハウを、次の世代を担う若手技術者に継承していき、また若手技術者が地道に訓練を重ねていくことで、世界の最先端に行く日本の技術力を維持・向上しているかと思うと、大変誇らしく、また頼もしく思える時間でした。最後にJ M Uでは、広い敷地内をバスで移動し、建造ドック(325m×45m)、修理ドック(417m×56m)ではバスを下車して、巨大なドックを間近に見ることができました。特に修理ドックでは、日本の防衛を担うイージス艦2隻がドック入りしており、その堂々たる姿をみることができました。今回の見学会では、普段は絶対に見ることのできない、最先端構造物やその技術の一端を体感することができ、参加者の皆様方には、大変ご満足いただけたものになったと思います。最後に、この見学会の開催にあたり、多大なるご協力を頂いた3社に、改めて感謝申し上げます。



TOSHIBA タービンロータ



《重要》試験情報

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて現在緊急事態宣言を受け、5月31日までの溶接技術評価試験をすべて中止とさせて頂いております。受験者及び受験予定者の皆様には、大変ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。

(一社)日本溶接協会では、新型コロナウイルスの影響により溶接技能者資格の再評価試験の受験ができず、現有する適格性証明書の有効期限が切れる方への特別措置として、**再評価試験の受験可能期間及び、現有適格性証明書の有効期限の6ヶ月延長を決定いたしました。**その証明、詳細につきましては、(一社)日本溶接協会ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する対応について」(<http://www.jwes.or.jp/>)をご参照ください。

また神奈川県においては現在、中止となった約1000名様の受験日振替を優先させていただいているため、新規の評価試験のお申し込みを一時中止とさせて頂いております。何卒ご理解とご協力を賜りたくよろしくお願いいたします。

(再開時は、ホームページよりご案内いたします)

《9月以降評価試験における受験手続の変更について》

9月以降の溶接技術評価試験においては、受験申込手続き等の簡素化に伴い、申込時の適格性証明書のカラーコピー提出(現在は原本提示)また、受験申込時に認証審査料を一括して納入いただくことにより、合格時の適格性証明書等の発行申し込みの手続き等が不要となり、より迅速に証明書をお手元にお届けできることとなりました。詳細につきましては、神奈川県溶接協会のホームページ(<http://www.jwes-kanagawa.jp/>)をご参照下さい。

主な変更点

- ①受験申し込みと同時に、認証審査申し込みを行って頂くこととします。
従って、受験料と同時に認証審査料を一括してお支払いいただきます(郵送料合わせてお支払いいただきます)
- ②合格者に対しては合格通知と同時に、新たな手続きなしで適格性証明書を送付いたします。
- ③不合格者に対しては不合格通知と同時に不合格理由が記載された成績開示書(予め決められた項目)を送付いたします。
- ④認証審査料は、上記に対する料金のため、不合格時に返金等はいたしません。ご了承ください。
- ⑤受験申込時には、現有適格性証明書の**カラーコピー**を必ず提出してください。(コピーはお返しいたしません)